



柳学中 Times

七日堂裸詣り



七日堂裸詣りとは、1000年以上も昔の伝説が起源になっている伝統行事です。

昔々の伝説—。かつて、この地は不作や疫病に長く悩まされていたが、虚空蔵尊のお告げを受けた弥生姫が、只見川の底に棲む龍神から如意宝珠を借り受けることで、その不幸を調伏することができた。しかし、数年後の1月7日の夜に、龍神はその宝珠を取り返すべく、菊光堂に現れる。そこで、信者たちは宝珠を渡すまいと、堂内で結束。必死に騒ぎ立て、龍神を追い返すことに成功する。この「七日堂裸詣り」は、その時の団結の尊さを今に伝えている。(引用：会津物語)

この伝説の名残で、今でも毎年1月7日の夜、20時30分から男たちが裸一貫で「わっしょい、わっしょい」と大声で掛け声をかけながら、福満虚空蔵菩薩圓藏寺を目指して駆け上がります。その後、本堂内にある大鰐口から垂れる長さ4.8メートルもある巨大な麻綱をよじ登ることで、1年間の無病息災、祈願成就、福を招くと言われていています。当日は小学生を含め130人の参加者がおり熱気に包まれていました。コロナの影響もあり、3年間本校から挑戦した生徒はいませんが、それまでは中学校から毎年挑戦者がいたようです。「龍も畏れる人となる」と校歌にも歌われる伝統行事です。来年は、挑戦してみませんか？

うれしい気持ちのおすそ分け

冬休みから最近にかけて、うれしかったこと、感動したことなどを生徒に聞きました。うれしい気持ちのおすそ分けです。

- 映画（すずめの戸締り）を見て感動した。
- ネットで誕生日プレゼントとして買ってもらった財布が、やっと発送された。
- 2か月間自分の部屋で聞こえていた騒音が治まった。
(おそらく最初はネズミ。その後物音は変わった。仕掛けにかかったのはイタチだった。おそらくネズミを食べたのだろう…)
- 朝起きたら、頭の上に1万円があった。(メッセージ「内緒で好きなものを買ってね」と)
- お年玉を〇万円もらった。
- かねかの福引で1等が当たった。
- 父が、ダイユーエイトの福引で1等が当たった。空気清浄機！
- ゲームで、なかなか手に入らない武器が手に入り、攻撃の幅が広がった。
- 久しぶりの給食がおいしかった。 など

知っていますか？（西山地区五疊敷の伝統食）



写真左

- 左上：骨むしり
- 右上：かす煮
- 中段左：干しわらび炒り
- 中段中：ウドけんちん、
- 中段右：おひら
- 下左から：自然薯、ワラビお浸し、胡桃和え

写真右上

ぎくぎく煮

写真右下

喜界そば
(機械そば)

11日（水）、私は、柳津町伝統食を体験する機会をいただきました。これは町で実施している地域の伝統食の調査、普及、発信事業の一環としてです。生徒は2学期に伝統食を実際に作り、食する体験がありましたが、町と連携し、子どもたちが関心を持ち学ぶ機会を計画していきたいと思えます。

お詫びと訂正

12月16日（金）発行の第33号で、伝統文化学習に講師としておいでいただいた方を「舟木キミ子様」とお知らせしましたが、正しくは「船木キミ子様」でした。お詫びして訂正いたします。

密の回避

感染拡大防止！油断なく

健康管理の徹底

適切なマスク着用

手洗い・手指衛生の徹底

換気の徹底（バスの中も）

